

本年ハ冬季氣候溫暖ニシテ例年ノ最盛期ナル二月末ニ至ルモ岩海苔ノ着生ヲ見ズ三月ニ入り僅ニ着生シタレドモ忽チ春暖ノ襲フ所トナリ品質劣化シ適當ノ原料ヲ得ザリシニヨリ本試驗ハ本年度之中止セリ。

## 講習指導講話

### 鯉節速製裝置築設指導

川邊郡東南方村枕崎場村靜治 秋田一作、中村竹次郎、林仁之助、今給黎友衛、木原泰造、秋田十太郎、茶屋彦志、田代正盛、揖宿郡山川村福元黑岩歐吉等ノ依頼ニヨリ鯉節製造場及焙乾室連籠ノ築設竝使用上ノ指導ヲ爲セ、焙乾室及連籠ハ毎年新設セラレ現今縣下ニ既設スル處前者五十七後者八十二ノ多キヲ算シ益々増加ノ傾向ニアリ。

### 鯉節製造練習

前年ト同一趣旨方法ニヨリ本年五月一日ヨリ十月三十日迄六ヶ月間川邊郡東南方村枕崎本場附屬製造場ニ於テ本場技手及助手高知市朝倉町森田德之助同縣下熊毛郡上屋久村永田大山國雄指導ノ下ニ傳習ヲナシ左記ノ如ク修得者男十一名女九名ヲ出シ四十二年開始以來累計男七十名女三十七名ニ達シタリ内自營者七人從業者男女計七十名鯉節製造教師二名節鰯検査員六名其他二十二名ニシテ修業生ノ大部ハ皆斯業ニ貢獻シツ、アリ而シテ其修業者氏名ヲ舉グレバ左ノ如シ。

(男子) 住所		姓名	(女子) 住所		姓名
川邊郡東南方村枕崎		久保淺吉	川邊郡東南方村枕崎		中釜ウメギク
熊毛郡上屋久村永田		日高仙藏	全郡全村全所		中釜マスイ
川邊郡加世田村武田		小倉德二	全郡全村全所		味園イセ

岩海苔製造試驗

全郡東南方村枕崎

立石 駒次郎

全郡全村全所

永江 ヒデ

揖宿郡穎娃村

森 永盛 廣

全郡全村全所

有村 キミエ

熊毛郡上屋久村永田

日高 喜右衛門

全郡全村全所

丸谷 フマエ

全郡上屋久村一湊

眞邊 喜三二

全郡全村全所

岩元 タネ

全郡全村永田

羽生 重正

全郡全村全所

松ノ下 ミテ

全郡全村全所

牧 靜

全郡全村全所

岩山 トメギク

揖宿郡穎娃村

井ノ上 金之助

大島郡天城村山

永長 富行

尙本期間ニ於テ縣立商船水産學校ノ委托ニヨリ水産科三年生ニ鯉節製造ノ實習ヲ爲サシメタリ。

### 一、煮乾鯉製造指導

大正四年五月十四日ヨリ同三十日迄ノ間ニ於テ出水郡東長島村竹島ニ於テ改良煮乾鯉製造ニ關シ其設備ヲ有シ又ハ之ヲ設置セントスルモノ、爲メニ製造法ヲ講テ設備ノ運用ニ就キ指導ヲ與ヘタリ出席者ハ出水郡阿久根村一名同郡西長島村一名同郡東長島村一名計五名ナリ。

### 一、布糊製造指導

川邊出水薩摩熊毛ノ四郡九ヶ所ニ於テ製造指導ヲナシタリ指導ヲ受ケタルモノ二百七十三名供用原藻二千六百十斤ニ及ビタリ。

## 調 査

# 潜水機應用磯礁調査

## 一、緒言

本縣ニ於テハ一、二地方ヲ除クノ外古來潜水ノ慣習ナク隨テ磯附生物ノ採取ハ一般ニ干潮線附近ニ限リ四五尋線以上ニ於ケル利源ノ有無厚薄ハ尙未ダ不明ニ屬スルヲ以テ之ヲ詳ニシ且其開發ヲ目的トシテ大正三年度ヨリ本調査ヲ創始シ同年調査ヲ經タル大隅海峽西半乃至阿久根南半ノ本土及甑島沿岸等ノ狀況ハ前報所載ノ如ク本年度ニアリテモ亦前年度ニ繼續シテ大正四年四月ヨリ七月マデノ期間ニ於テ熊本縣天草郡二江村ヨリ潜水夫(機具携帶)一名竝附屬漁夫三名ヲ傭入シ外ニ本場常傭及臨時漁夫四名ヲ乘組マシメ所屬帆船ヲ使用シ左ノ區域ニ涉リ調査ヲ進メタリ而シテ其結果ハ以下收録スル所ノ如シ。

鹿兒島灣口 (前年調査地再調)

佐多岬附近 (全 上)

大隅海峽東端

有 明 灣

阿久根村 (佐瀉崎以北)

黑瀬戸南口

八代海西岸 (長島諸島北東岸)

黑瀬戸北口

長島海峽

外海部 (長島南西岸 自藁瀨磐 至ねこぶきの鼻)

内海部 (全 北西岸 自ねこぶきの鼻内側 至獅子島北西端)

## 二、地勢

有明灣沿岸中本縣ニ屬スルハ其南西岸ニシテ就中縣界ニ近キ志布志町夏井、枇榔島及肝屬川以南等ニハ磯礁ヲ存スレドモ其他ハ概ネ砂濱ナリ。

大隅海峽ノ東端即チ火崎以西ニ、三湮ノ岸壁ハ概ネ低夷ナル丘陵ノ麓ニ露出スル花崗岩ノ巖礁ヨリ成リ屈曲ニ富ミ且稍緩傾斜ニシテ該海峽中央部ノ如ク險峻ナル絕壁ヲ見ルコトナシ。

更ニ阿久根村ハ薩摩ノ西岸中其外海面ノ北部ニ位シ瀉崎ヨリ高松川間汀線ニ岩礁ヲ存スレドモ其以北ハ沙濱灣形ヲ成シ下出水村脇本ニ至ル、而シテ本村波留ノ前面ニハ大島及桑島横ハリ其外側即チ西岸ハ黑瀨戸及長島海峽ヲ上下ヘル急潮ニ洗ハレ又兩島ト陸地トノ中間ハ稍内海性ヲ帶ブ。

下出水村ハ所謂黑瀨戸ヲ隔テ、長島ト相對シ其北方ハ東ニ澳入シテ八代海ノ東岸ヲ成シ更ニ北方中出水村ヲ經テ熊本縣界ニ至ル而シテ該沿岸ハ概ネ沙泥底ノ淺海ナリ。

長島ハ本島及許多ノ屬島南北ニ相點綴シ薩肥ノ本土及天草島ノ中間ニ突出シ八代海ヲ抱キテ其西南岸ヲ形成シ同海ノ潮汐ハ主トシテ黑瀨戸及木列島ノ各間隙ヲ通路トスルヲ以テ其流勢極メテ激シク奔流滔々トシテ大河ノ如シ而シテ各島ノ沿岸ハ概ネ岩礁ヨリ成レドモ八代海ニ面スル方面及其外方ニ在テモねこぶきの鼻以北ハ既ニ内海性ヲ具フ。

## 三、魚具藻類分布概要

鹿兒島灣口(知林島等)ニハ昨年夥シキ浮石ノ沈降ヲ見タリシガ本年ハ全ク之ヲ認メズ果シテ櫻島爆發ノ結果ニ因ル一時の現象タリシナリ。

ふのりハ調査ノ初期(四月)ハ恰モ其蕃殖ノ好季ニ屬シタレドモ調査ノ進行ニ伴ヒ採取セラレ然ラザルモ既ニ老衰シテ次第ニ其影ヲ止メザリシヲ以テ爰ニ記セズ。

ひじき ハ四月中鹿兒島灣知林岬股潜(一、二尺許ニ成育)長崎鼻及七月中長島外海方面等ニ之ヲ認メタレドモ六、七月ノ交ハ普通ひじき蕃殖ノ盛期ヲ經過セシ後ナレバ認メザリシ處モ之レ有ルベク又之ヲ認メタル處ニテモ既ニ其盛時ノ形態ヲ見得ザリシコトモアラム。

方言しらも(ほんだはらノ一種)ハ昨年ハ既ニ其蕃殖ノ時期ヲ經過シ產地ニ在リテモ最早之レ無キカ又ハ之レ有ルモ僅ニ其根莖部ノミヲ殘存スルニ過ギザリシガ本年ハ四月中旬知林島、長崎鼻等ニテハ恰モ蕃殖ノ盛期タリシモ其地ニ於テハ之ヲ認メザリシ。

方言ちゆうくもハ昨年調査ノ各方面ニ之ヲ認メタリシガ本年モ亦鹿兒島灣其他(八代海ヲ除ケル)ノ各方面ニ之ヲ認メタリ

うしのぞ(天草地方々言)ハ概シテ干潮線間ニ生シ四月中鹿兒島灣山川港内南西部ノ湖棚狀部竝岡兒ケ水地先股潜リ及超ヘテ七月中長島海峽北部(獅子島西岸)黒瀬戸北口市木崎等ニモ亦之ヲ認メタリ。

なつも(天草方言)のなつりもく *Barbassum serratifolium* ナラム)ハ六月末ヨリ七月中阿久根村ヨリ黒瀬戸口ヲ經テ長島島南西岸ニ至ル間ニ最モ多ク蕃殖セリ(四五尋ヨリ十尋内外ニ及ブ)

ぶつつうも(天草方言)ハ八代海西岸中伊唐島及獅子島西岸其他ノ小島ノ周圍ニ七月中繁茂シ就中伊唐島附近最モ多カリシ。

あかもく(天草方言ぎんばとう)畧前者ニ同シ。

まつばも(方言)ハ有明灣杣榔島ノ周圍ニ五月中五六尋ノ長サニ繁茂シ密林ヲナセリ。

おまぐささりんさい(天草方言つのみだ)ハ長島南西岸藏ノ元灣左右ニ産ス。

はいのりハ曾テ大正四年二月有明灣志布志町夏井ニテ二寸内外ノモノヲ見又本調査ノ際(四月二十日)鹿兒島灣口長崎鼻ニテ認メタルモノモ亦同様ノ大サナリ蓄シ本縣ニ産スルモノハ概シテ如上ノ大サニ過ギザルベシ。

あんどくめ(阿久根方言 かぢめ  
天草方言 たひら) ハ阿久根(桑島)黒瀬戸長島南西岸(有明灣内)浦ニモアリタリ)等ニ産シ就中黒瀬戸東岸ノ南部ニ最多カリシ。

わかめハ阿久根及東長島村ノ八代海ニ面スル部分ニ饒産シ(鹿兒島灣口岡兒ケ水地先股潜ニモ有リ)大正三年前者ハ約一千圓後者ハ四千圓許ヲ産セリト聞ケドモ調査ノ際ハ既ニ蕃殖ノ季節ヲ經過セル爲メ稀ニ其根株ヲ存セルノミ。

てんくさハ八代海以外ノ各方面ニ分布シ就中黒瀬戸南口兩岸ヨリ長島南岸ニ稍多ケレドモ從來採取ノ跡ヲ認ムルコト多カラズ而シテ調査中獅子島西岸(中島)ニ少許ノ存在セシハ之ヲ認メタル最北端ナリキ。

とさかのりノ分布モ亦峯てんくさニ伴ヒ就中長島南岸ニハ數万斤ヲ産スル場處アリ而シテ該藻ハ昨年(大正四年六月)中(佐多岬附近ニハ夥シキ蕃殖ヲ認メタレドモ本年ハ(大正五年五月初旬)同一場處ニ於テ稀ニ之ヲ認ムルノミニシテ昨年ノ如ク廣大ナル面積ニ亘リ夥シキ蕃殖ヲ認メズ却テ一寸乃至二三寸許ノ幼者ヲ見ルコト多ク内ノ浦北岸(有明灣)ニ於テモ亦(五月中旬)同様ノモノヲ認メタリ。

をにくる Gelidium Japonicum (Harv) Okam. ハ有明灣内ノ浦尾鼻ノ南岸干潮線附近ノ陰處ニ之ヲ認メタリ。

石灰藻(方言こけ)ハ鹿兒島灣口東岸島泊附近ニ多クてんくさ等ノ蕃殖ヲ阻害セル處アリ又内ノ浦(有明灣)丸尾鼻附近及阿久根村黒瀬附近ニテモ之ヲ見タリ其他かぎけのり Asparagopsis Sano siliana Harv. ハ調査區域概ネ之ヲ産シみるぶら Codium veronatum ハ知林島鹿兒島灣伊唐島及目咲島(長島)ニながみるハ巒島(長島)外側ニ多カリシ。

方言かせ Madrepora ハ有明灣(内)浦兩岸ノ突角部及縣界ニ近キ平瀬島附近ニモ之ヲ認メ更ニ長島方面ニ在テモ其

南西岸兎ノ鼻南岸ニハ大ナル盃狀及其他ノモノ頗ル多ク巒島北端ヨリ獅子島ノ西岸及其他ノ小島岐ニモ多少其ヲ認メタリ然レドモ巒島以北ノモノハ俗ニまつばかせト稱シ松葉狀ヲ呈スル脆弱ナルモノニシテ八代海ニ在テモ黑瀬戸口ニ近キ市木崎及七尾島ノ南岸等ニモ多少之ヲ存セリ。

だまり(天草方言)ハ長島南西岸藏ノ本灣口平瀬附近ニ稍多ケレドモ其形態ハ小ニシテ佐多岬方面ノモノ、如ク大ナラズ。

うみまつハ黑瀬戸南口ニ稍大ナルモノ又目咲島(八代海西岸)北西角ニ小ナルモノ二三ヲ認メタリ。

黒蝶貝 *Margaritifera margaritifera* (方言眞珠貝ト誤稱ス)ハ各方面ニ於テ僅ニ一個位ヅ、ヲ獲タルニ過ギズシテ久志灣(野間岬南方昨年調査)等ノ如ク一ケ處ニテ數個以上ノ集團ヲ發見セズ聞ク處ニ據レバ徳川幕府時代ニハ東長島村くいさぎ(宮ノ浦東南)ニ於ケル眞珠貝ノ採取ヲ禁マ之ガ蕃殖ヲ講ゼント云フ而シテ其貝ガ果シテ眞珠貝即あこやかひナルヤ又本種ナルヤハ全ク之ヲ認メザリシニ由リ未ダ詳ナラズ。

鮑ハ各方面ニ分布スト雖モ場處ニ依リ種類形態等固ト同シカラズ即チ有明灣ニアリテハ(枇榔島ハまつばも繁茂ノ爲メ不明)内ノ浦及其北方高崎附近ニ小形ナルモノ(くろ)ノ存在ヲ認ムレドモ其分布ハ極メテ稀薄ナリ更ニ阿久根方面ニハ主トシテまだカチ産シ其形態大ニ分布亦稍濃厚ナレドモ從來過採ノ爲メ今ヤ其形態漸ク小ニ且既ニ減少ヲ訴ヘ黑瀬戸南口兩岸ハ潮汐激シク最モ鮑ノ棲息ニ適シ往時ハ短時間ノ潜水ニモ容易ニ十數貫ヲ採捕シ得タレドモ今ヤ然ラズト云フ而シテ同地ニ於ケルモノハまだカニシテ大形ナリ長島南西岸ニモ亦黑瀬戸南口ト畧同様ノモノヲ見ルコト多ク又八代海方面ニ在テハ其南隅タル(黑瀬戸北口)市木崎及七尾島ニハ小形ナル(くろ)モノ稍密集シテ棲息シ又西岸各小島ノ瀬戸々々ニハ到ル處二三寸許(くろ)ノ極小ナルモノヲ産スレドモ極メテ微少ニシテ單ニ分布ノ形跡ヲ存スルニ過ギズ要スルニ鮑ノ産地トシテ阿久根黑瀬戸南北口長島南西岸等ニシテ阿久根長島南西岸等ノ如キ比的較適地ニ在テ

モ其垂直的分布ハ十二尋以内ニ限レルモノ、如シ。

龍蝦ハ各方面ニ分布シ其形態ハ阿久根ノ外何レモ大ニシテ長島南西岸ニ在テハ北方獅子島ニ至ルモ尙二百五十匁ノ大形ノモノヲ獲ラレ八代海方面ニ在テハ摺追浦前小島及七尾島ニテ各一尾ヲ獲タルノミニシテ極メテ稀ナレドモ全ク之ガ棲息ヲ見ザルニアラズ。

こごぶし *Haliothrix diversicolor* Reeve (方言ながらめ)ハ各方面ニ之ヲ産スルガ如キモ調査中途ニ之ヲ發見セザリシ。さいるハ有明灣大隅海峽東端阿久根村黒瀬戸南口長島南西岸等ニ分布スレドモ其形態大ナルモノナリ就中阿久根ニ於ケルモノハ殊ニ小形ナリ又たかせかひハ鹿兒島灣岡兒ケ水股潛ニあかにし *Rapana bezoar* ハ山川港内ニ其他ぼうしうばら、さいばら、いとかけにし等ハ所在多少之ヲ見ザルコトナク海鼠ハ八代海其他ニモ産スベケレドモ調査ノ際(四月中旬)ハ知林小島(鹿兒島灣)ニテ十餘ヲ認メタルノミ。

尙本報ニ記載シ又ハ然ラザル調査中各方面ニテ採集セル海藻ハ岡村理學博士ノ査定ヲ經テ之ヲ左ニ掲グ。

*Sargassum horneri* Ag.

あかもく(方言ぎんばそう) 長島獅子島西岸

*Vilva pertusa* Kjellm.

あなあぞる 全 上

*Sargassum piluliferum* Ag.

まめたばら 東長島くいとる

*Desmarestia labacoides*,

たばこごる 長島獅子島南岸

*Sargassum* sp. (*S. hemiphyllum*)??

いともくニ類スレトモ異ル 長島巒島西岸

*Porphyra subo rbiculata* Kjellm.

あもはあものりナラム 鹿兒島灣口長崎鼻

*Emplicaridaretioulata* Heydr.

からじろも 有明灣内ノ浦

*Eudarcachne binghamiae*

はいのり 鹿兒島灣口長崎鼻



<i>Delisea japonica</i> Okam,	たまいたけ	有明灣内ノ浦
<i>Sargassum Thunbergii</i> Kuntze,	うしのを	山川港
<i>Grateloupia ramosissima</i> ,	すじむかで	大隅海峽東端
<i>Grateloupia</i> sp.	こめのりノ一種	全 上
<i>Eucheuma</i> sp.	きりんさいノ一種	有明灣内ノ浦
<i>Laurencia obtusa</i> ,	そげノ一種	全 上
<i>Martensia ebjans</i> Harv.	あやにしき	全 上
<i>Laurencia</i> sp.	そげノ一種	全 上
<i>Polysiponia</i> sp.	(つんぐるニ纏繞ス)	大隅伊座敷南方小灣字あぼした
<i>Eucheumapapulosa</i> Cotton and Yendo	とろかのりノ幼者	有明灣内ノ浦及佐多岬外ノ浦
<i>Laminaria radicea</i> Kjellm.	あんたくめ(方言かぢめ)	黒瀬戸東岸
<i>Eucheuma amakusensis</i> Okam,	あまくさきりんさい(方言つのみた)	長崎南西岸
<i>Halymenia dilatata</i> Zanard.	ふりりぐる	有明灣内ノ浦
<i>Sargassum</i> sp.		長島灣西岸
<i>Halysis undulata</i> Holmes,	しばやばじ	全 獅子島
<i>Hypnea cervicormis</i> T, Ag	かづのらばら	有明灣内ノ浦
<i>Gracilaria Textorum?</i>	かばのり	全
<i>Undaria Pinnatifida</i> (Harv.) Surin.	わかめ	鹿兒島灣口稚兒ヶ水股潜り

い 鮑

鮑ハ各方面トモ多少之ガ分布ヲ見レドモ場處ニ依リ其種類又ハ形態相同シカラズ阿久根ヨリ長島南西岸ニ至ル間ハ主トシテ方言ひらがひ學名まだカ *H. gigantea chem*, ナ産シ其他ニ在テハ殆ソド總ベテ方言おかひ學石くろ又ハおんかひ *H. gigantea discus Reeve*, ナリ而シテ今各方面ニ於ケル大サヲ表示シ更ニ各方面別調査ノ結果ヲ詳記スレバ左ノ如シ。

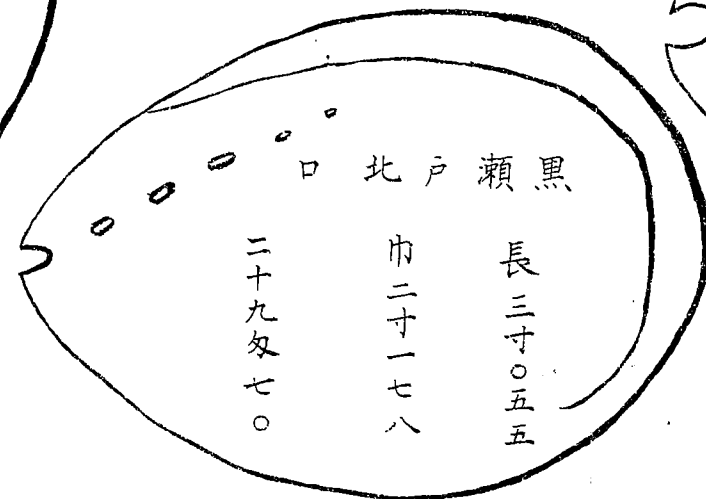
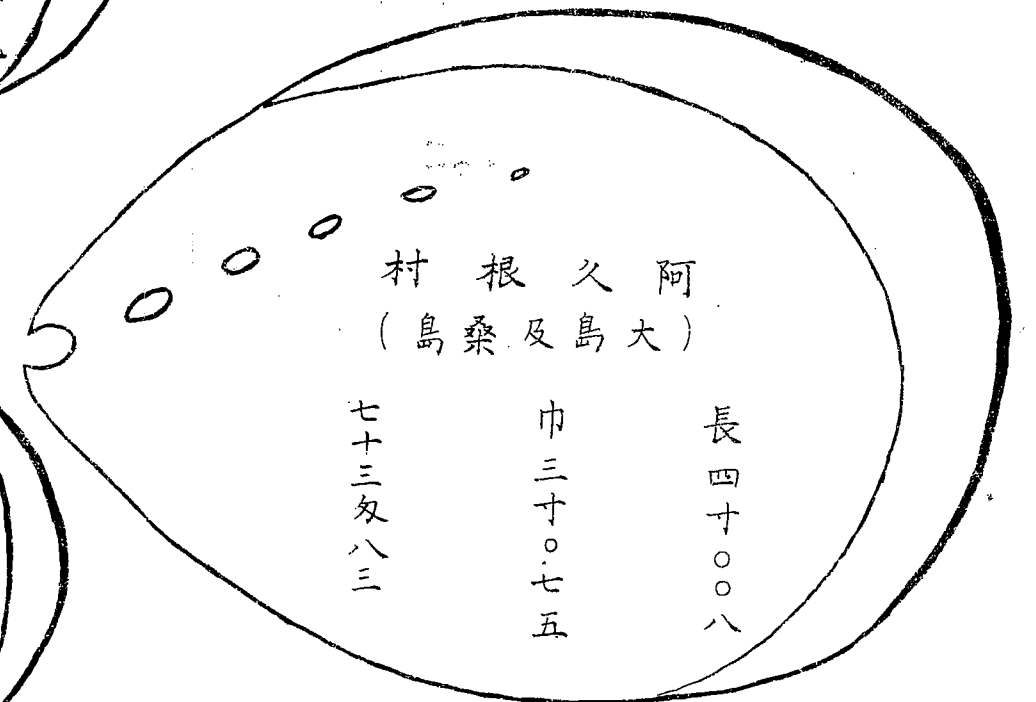
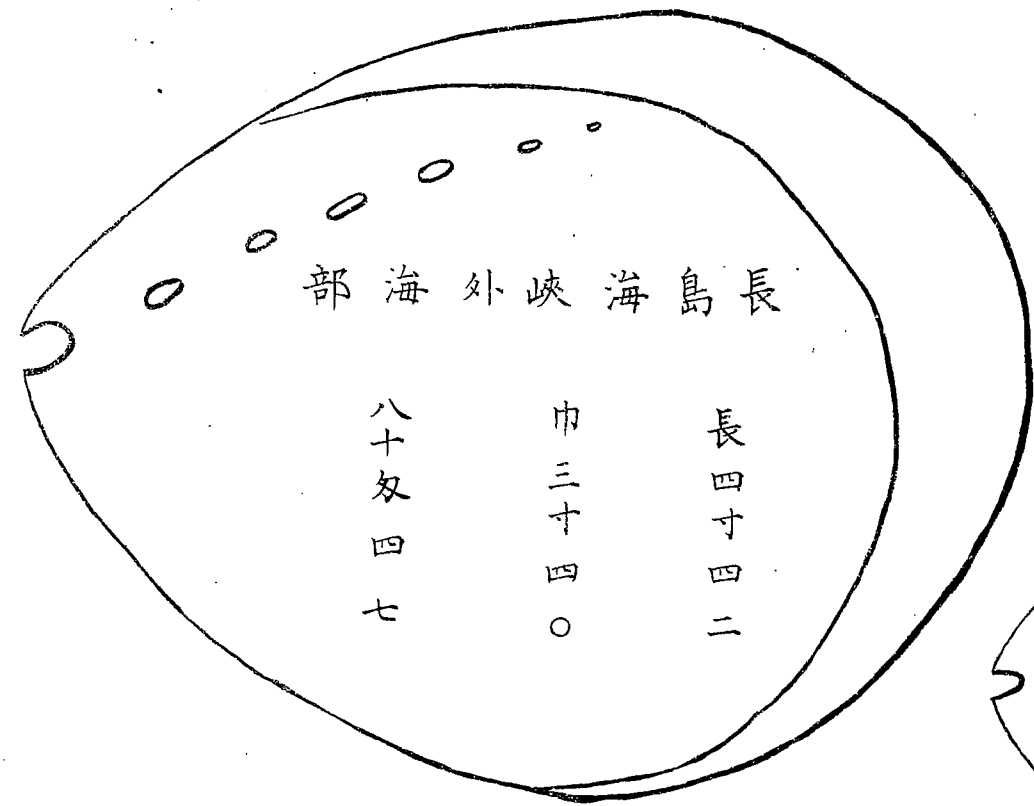
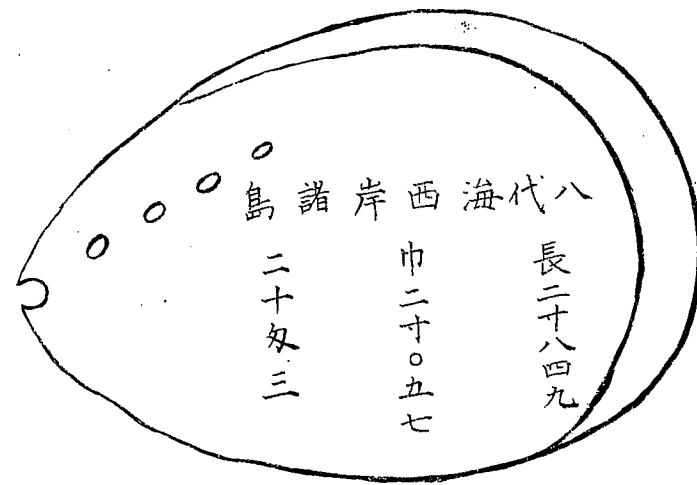
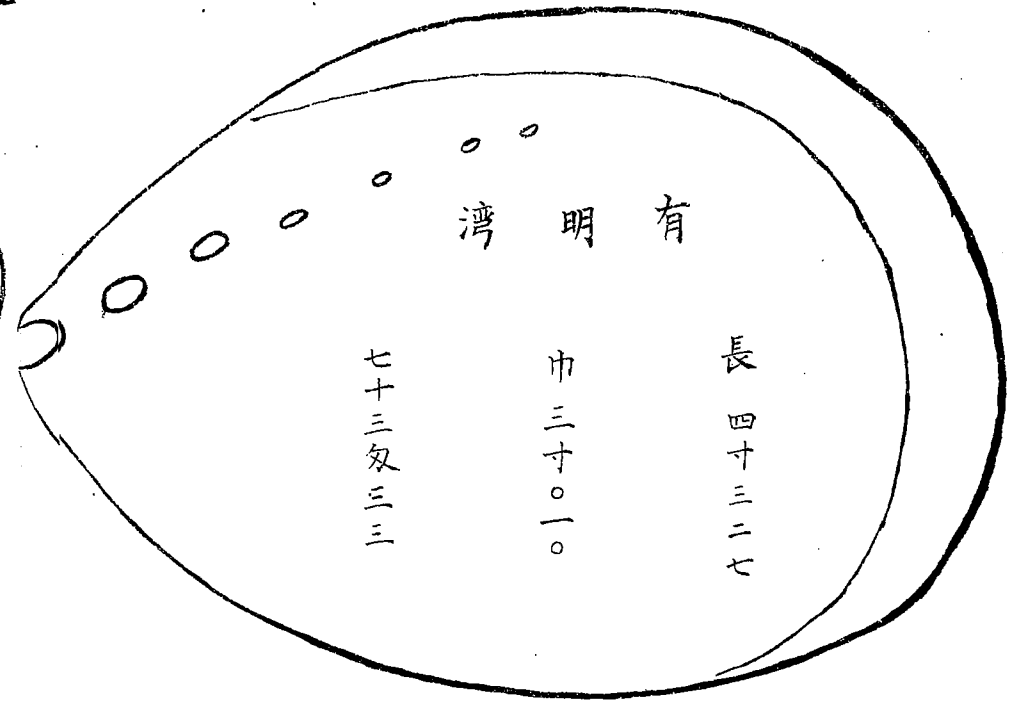
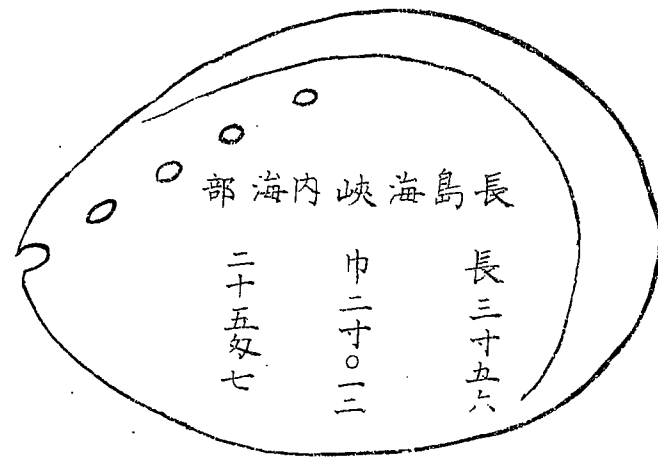
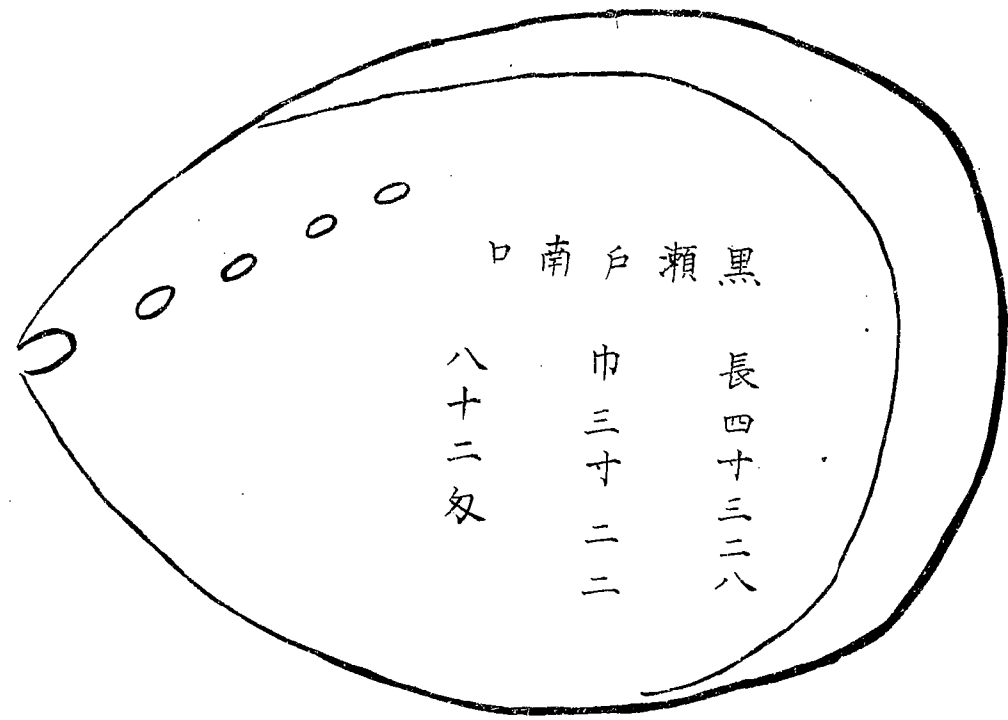
各方面鮑平均大比較表

方面	大サ			大			小			平			摘要
	最長	中	重量	最長	中	重量	最長	中	重量	最長	中	重量	
有明灣	四寸	三寸	三三	三寸	二寸	二二	三寸	二寸	二二	三寸	二寸	二二	くろ
阿久根村	三、八寸	三、〇〇	三〇〇	三、〇〇	二、五〇	一、八〇	三、五〇	二、五〇	一、八〇	三、〇〇	二、五〇	三、八三	くろ
黒瀬戸南口	五、二〇	四、〇〇	一、五〇	三、二五	二、四五	一、四〇	三、七五	二、三〇	一、三〇	四、三六	三、三三	三、〇〇	くろ
長島海峽(外海部)	五、二〇	四、二一	一、六三	三、三三	二、四五	一、四〇	三、七五	二、三〇	一、三〇	四、四〇	三、四〇	三、〇〇	くろ
全(内海部)	三、〇〇	二、三三	三三	二、〇〇	一、七五	一、六〇	三、二二	二、八〇	二、〇〇	三、〇〇	二、〇〇	二、〇〇	くろ
八代海西岸諸島	三、三三	二、四五	三〇七	二、四五	一、七五	一、七五	三、二二	二、八〇	二、〇〇	三、〇〇	二、〇〇	二、〇〇	くろ
黒瀬戸北口	三、七五	二、七五	八四、六	三、二五	二、二五	一、六三	三、八五	二、八〇	二、一六	三、〇〇	二、一六	二、六〇	くろ

鮑調査表(有明灣)

月日	場處	種類	數量	大			小			平			摘要
				最長	中	重量	最長	中	重量	最長	中	重量	
五月十四日	内ノ浦北岸垂水く	る	一	三寸	二寸	二〇	三寸	二寸	二二	三寸	二寸	二二	外著同大ノ空殻二個アリ
十九日	丸尾鼻北方小灣全	る	二	三寸	二寸	二〇	三寸	二寸	二二	三寸	二寸	二二	殆ト同大
全	高崎ニ近キ小灣全	る	三	三寸	二寸	二〇	三寸	二寸	二二	三寸	二寸	二二	

圖較比廿大鮑



月日	場所	種類	数量	大			小			摘要
				長	巾	重量	長	巾	重量	
全	東風泊北方小灣全	全	二	四、一〇	二、〇〇	六〇	三、〇〇	二、七〇	三、〇〇	東風泊北方小灣全 縣界ニ近キ小灣全 平瀬島全
廿五日	平瀬島	全	一	四、七〇	三、〇〇	二〇	四、〇〇	三、〇〇	二、六〇	
平均			二	四、四〇	三、三〇	八〇	三、七〇	二、七〇	三、三〇	

鮑 調 査 表 (阿久根村)

月日	場所	種類	数量	大			小			摘要
				長	巾	重量	長	巾	重量	
七月二日	大島南端長瀬々戸	またか	一	?	?	?	?	?	?	大島ノモノ平均 長三七五 巾二八四 重量二二五
全	大島西岸石火矢崎	全	一	?	?	?	?	?	?	
全	かちかけせ	全	一	?	?	?	?	?	?	桑島ノモノ平均 長三三三 巾二八四 重量二二五
五日	桑島南西端	全	一	?	?	?	?	?	?	
全	西岸中央部	全	二	四、二〇	三、〇〇	七〇	三、〇〇	二、〇〇	二、〇〇	桑島ノモノ平均 長三三三 巾二八四 重量二二五
全	北西端	全	二	三、五〇	二、〇〇	三〇	三、〇〇	二、〇〇	二、〇〇	
平均			二	三、八五	二、〇〇	五〇	二、八〇	二、〇〇	二、〇〇	

鮑 調 査 表 (黒瀬戸南口)

月日	場所	種類	数量	大			小			摘要
				長	巾	重量	長	巾	重量	
七月六日	瀬崎下黒瀬戸口下	またか	六	五、二〇	四、〇〇	一、〇〇	三、七〇	二、〇〇	二、〇〇	平均 長三九四 巾三二四 重量七二
全	黒瀬戸口東岸	またか	二	四、八〇	三、〇〇	一、五〇	三、七〇	二、〇〇	二、〇〇	
全	北 方	またか	七	五、五〇	四、〇〇	一、七〇	三、〇〇	二、〇〇	二、〇〇	平均 長三九四 巾三二四 重量七二
全	西岸淵之尾	またか	七	五、〇〇	三、九〇	一、五〇	三、〇〇	二、〇〇	二、〇〇	
全	全上多々羅島丸山鼻	全	三	五、〇〇	三、九〇	一、五〇	三、〇〇	二、〇〇	二、〇〇	
平均			三	五、一五	四、〇〇	一、五〇	三、一五	二、〇〇	二、〇〇	

潜水機應用磯礁調査

鮑 調 査 表 (長島海峽外海部)

月日	場 所	種 類	數 量	大			小			摘 要
				最 長	中	重 量	最 長	中	重 量	
七月廿日	平子鼻藻瀬ノ落	またま	三ヶ	五寸	四寸	二斤	三寸	二寸	三斤	
全	長崎鼻 南方鼻	全	二	五寸	四寸	二斤	三寸	二寸	三斤	
全	長崎鼻(北側)	全	四	四寸	三寸	二斤	三寸	二寸	三斤	
十九日	長崎鼻城河内間	(くろ)	三	五寸	四寸	二斤	三寸	二寸	三斤	
廿三日	松ヶ崎	(くろ)	一	五寸	四寸	二斤	三寸	二寸	三斤	
全	ねこぶき鼻	全	九	五寸	四寸	二斤	三寸	二寸	三斤	
平	均		八	五寸	四寸	二斤	三寸	二寸	三斤	

鮑 調 査 表 (長島海峽内海部)

月日	場 所	種 類	數 量	大			小			摘 要
				最 長	中	重 量	最 長	中	重 量	
七月廿日	響島西部黒崎鼻	またま	四	二寸	二寸	一斤	二寸	一寸	一斤	
全	響島御所浦小島	くろ	四	三寸	二寸	一斤	二寸	一寸	一斤	
十日	中島北角	全	一	三寸	二寸	一斤	二寸	一寸	一斤	
全	竹島南部	全	二	三寸	二寸	一斤	二寸	一寸	一斤	
全	獅子島北西端	全	三	三寸	二寸	一斤	二寸	一寸	一斤	
平	均		三	三寸	二寸	一斤	二寸	一寸	一斤	

鮑 調 査 表

八代海西岸諸島(長島北東沿岸)





全	權現島鼻	六	一	六	二〇〇	七五	六	一〇〇	一	一〇〇	九五九
平	均										

龍蝦調査表 (大隅海峽東端)

月日	場所	捕獲數		最大雄		最大雌		平均	摘要
		雄	雌	大	小	大	小		
五月十五日	火崎西方三崎灣	一	一	一	一	一	一	二〇	抱卵
全	おつきが瀬ノ	一	一	一	一	一	一	二〇	
全	中央小灣	一	一	一	一	一	一	二〇	
全	おつきが瀬	一	一	一	一	一	一	二〇	
平均	均	三	一	一	一	一	一	一〇〇	抱卵

龍蝦調査表 (阿久根村)

月日	場所	捕獲數		最大雄		最大雌		平均	摘要
		雄	雌	大	小	大	小		
七月二日	大島西岸長瀬石大	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	矢崎中央	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	全上石火矢崎	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	大島桑島中間大瀬	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	大島桑島瀬戸西側	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	大島琵琶崎東方	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	かぢがけ瀬	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	黒瀬南西側	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	平瀬内方ヨリ倉津	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	日崎南西端	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	日桑島南西端	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
全	日桑島西岸中央	一	一	一	一	一	一	一〇	全部抱卵
平均	均	八	五	一	一	一	一	一〇	全部抱卵

潜水機應用磯礁調査





月日	場所	捕獲數			大雄			大雌			摘要
		雄	雌	計	最大	最小	平均	最大	最小	平均	
二十三日	鹿ノ口鼻崎	二	一	三	三	一	五五	一	一	一	抱卵
全	松ヶ鼻	一	一	二	一	一	三〇〇	一	一	一	
全	鳴瀬鼻	一	一	二	一	一	二〇〇	一	一	一	抱卵
平均	均	一	一	二	一	一	一四七	一	一	一	

龍蝦調查表 (長島海峽内海部)

月日	場所	捕獲數			大雄			大雌			摘要
		雄	雌	計	最大	最小	平均	最大	最小	平均	
七月十四日	響子島西岸	二	一	三	一	一	一五〇	一	一	一	最大三五〇 抱卵八尾 放卵四尾
平均	均	二	一	三	一	一	一〇〇	一	一	一	
七月十四日	響子島西岸	二	一	三	一	一	一五〇	一	一	一	最大三五〇 抱卵八尾 放卵四尾
平均	均	二	一	三	一	一	一〇〇	一	一	一	

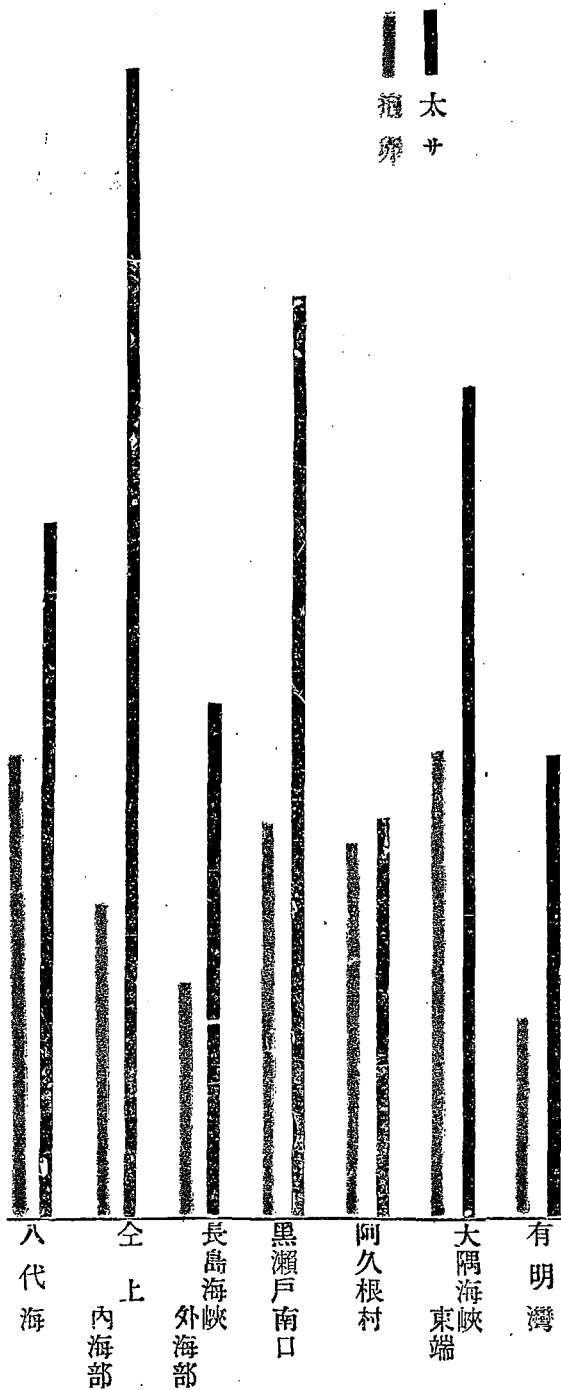
龍蝦調查表 (八代海)

月日	場所	捕獲數			大雄			大雌			摘要
		雄	雌	計	最大	最小	平均	最大	最小	平均	
七月七日	盞追浦小島	一	一	二	一	一	一〇〇	一	一	一	抱卵
平均	均	一	一	二	一	一	一〇〇	一	一	一	
七月十四日	盞追浦小島	一	一	二	一	一	一〇〇	一	一	一	抱卵
平均	均	一	一	二	一	一	一〇〇	一	一	一	

龍蝦大サ及産卵期一覽表

潜水機應用磯礁調查

龍蝦大サ比較及抱卵割合



方面	平均大サ	抱卵時期	割合	摘要
有明灣	九五、九	五月中旬	四、三割	雌雄ノ判明セル雌七尾ニ付抱卵ノ割合ノミヲ舉グ
大隅海峽東端	一八〇、〇	全	一〇、〇割	雌一尾ノミノ割合
阿久根村	五三、六	七月上旬	八、〇割	
黑瀬戸南口	一九九、八	七月上旬、中旬	八、四割	
長島海峽(外海部)	一一〇、九	七月中、下旬	五、〇割	外ニ放卵二尾
全(内海部)	二五〇、〇	七月下旬	六、七割	外ニ放卵四尾
八代海	一五〇、〇	七月上旬、中旬	一〇、〇割	

は、てんくさ

てんくさハ八代海ヲ除ケル各方面ニ分布スレドモ其間自ラ厚薄良否アリ有明灣及大隅海峽東端ニ在テハ適地ト思惟セラル、處ナキニ非スト雖モ蕃殖稍疎ニ又阿久根村及長島海峽外海部ニ至ル一帯ノ沿岸ニハ相當ノ蕃殖ヲ認ムレドモ阿久根村以外ハ尙採取及バヤルヲ認メ長島海峽内海部ハ獅子島西岸中島ニ之ヲ認メタレドモ僅ニ其形跡ヲ存スルニ過ギズ而シテ阿久根村黒瀬倉津崎間等ノ如キ灣内及潮流ノ疏通不良ナル處ニハおぼくさ *Pterocladia capillacea* (Gmel.) Bornet Thunr. (阿久根ニテハちよぶと呼ブ)ヲ其他ニハおほぶる *Gelidium Pacificum* sp. nov. 及ぬぐ *G. Amanii* Lanx, ナ産スルコト前年度ニ調査セル各方面ノ状態ニ相同シ。

に、とさかのり

とさかのりモ亦八代海及長島海峽内海部(ねこぶき鼻以北)ヲ除ケル各方面ニ分布シ就中長島海峽外部ニハ濃厚ナル蕃殖場アリ年額約五、六万斤ヲ産スベキモ本年ハ殆ド之レ無ク其他ニ在テモ亦僅ニ分布ノ形跡ヲ認ムルニ過ギザリシ。とさかのりハ前年度調査ノ際佐多岬附近ニ於テ夥シキ蕃殖ヲ見六月頃ハ恰モ其盛季ニ屬セシガ本年(五月上旬)ハ同處ニ於テ一二寸許ノ幼者ヲ見ルノミニシテ成育セルモノハ極メテ稀ナリ而シテ本年ノ調査ハ昨年ニ比シ一ヶ月餘時期早カリシヲ以テ該幼者ガ昨年調査ノ時季迄ニ成育ヲ告グルモノナリヤ否ヤハ尙ホ明カナラズ聞ク處ニ依レバ佐多岬漁業組合ニテハ例年とさかのりノ漂着スルモノ凡ソ二千二三三百斤(乾燥)ニ達スレドモ大正四年ハ僅ニ九十餘斤ニ過ギズ又長島南岸ニ於ケル蕃殖場ニ在テモ本年ハ殆ド之レ無キヲ見レバ蓋シ該藻ハ年ニ依リ著シキ豊凶アリ本年ハ恰モ凶作ニ相當セルモノ、如ク而シテ其豊凶ノ原因ハ之ヲ今後ノ調査ニ俟タザル可ラズ。

尙本年(大正四年)ノ豊凶ニ關シ熊本縣水産試験場ニ依頼シ同縣下ニ於ケル産地ノ狀況ヲ聞クニ左ノ如ク何レモ凶作ナリシト云フ。

熊本縣天草郡二江村

例年二十萬斤内外ヲ産ス  
大正四年十三萬斤

本年不作ノ原因ハ「數回ノ暴風  
浪アリシ」爲メナリト信ヒラル

全縣 全郡牛深町

例年三十萬斤ヲ産ス  
大正四年二十五萬斤

本年不作ノ原因ハ「一回ノ高潮ト二回ノ暴風  
浪ニ侵害セラレタルニヨルカ」ト認メラル

ほ、わ かも

本縣ニ於ケルわかめハ獨リ阿久根以北ニ之ヲ饒産(本年鹿兒島灣口稚兒ヶ水)スルヲ以テ前年ノ調査地ニハ殆ンド之ヲ認メザリシガ本年ノ調査ハ恰カモ之ガ產地ニ及ビタルヲ以テ當時既ニ蕃殖ノ時季ヲ經過シ僅ニ其形跡ヲ認メタルニ過ギザレドモ茲ニ少シク記スル所アラムトス。

わかめノ主產地ハ阿久根東長島ノ兩村ニシテ阿久根ハ大島及桑島ト陸トノ間ナル内海狀ノ部分ニ東長島ハ八代海ニ面スル小島ノ附近ニ産ス、而シテ大正四年ノ産額ハ阿久根ハ約一萬斤此價格九百圓許東長島ハ十萬斤價格約四千圓ニ達セリト聞ク而シテ東長島ニ於ケル本年ノ産額ハ既往十年間稀有ノ多量ニシテ又同一年間ニ於ケル褐藻類繁茂ノ狀況ハわかめノ産額ニ反比例シ本年ハ最寡少ナリシト云フ、由來わかめハほんだはら類又ハかぢめ等ノ褐藻類ト其雌雄ヲ爭フヲ常トシ千葉縣ニ在テハ秋季暴風激浪アリシ翌年ハ必ズわかめノ豐作ヲ見ルト信ゼラル、地方アリ是レ蓋シ激浪ノ爲メ藻類切離シ又ハ岩石反轉等ノ爲メわかめノ著生面多キヲ致スニ由ツテ然ルモノ、如シ聞ク韓人ハ古來わかめ繁殖場ノ雜藻ヲ掃除スト是ニ由テ雜藻ノ掃除ト投石トハわかめ繁殖ノ方法トシテ適切ナルヲ知ルベク叙上產地ニアリテモ尙ホ是等ノ施設ニ依リ増殖ノ餘地フルベキヲ信ズ。

へ、ほんだはら類ニ就テ

昨年調査ノ際ハ阿久根村(佐瀉崎以南)ニ天草方言なつも並ニ同村ニ接セル高城村字西方附近ニちゆうくもヲ認メタル外ハ各方面トモ既ニ褐藻類ノ脱離後ニ屬セシガ本年ノ調査ハ昨年ニ比シ時季早カリシ爲メ各方面トモ之ガ繁茂ヲ見ルトト得タリ鹿兒島灣口ニ於ケルしらも、ちゆうくも有明灣ノ方言まつばも八代海及長島海峽北部ノあかもく(方

言ぎんばそう) 及方言ふつつうも等ノ如キ則チ是ナリ、就中有明灣ノまつばもハ藻體五六尋ノ又八代海ノあかもく及ぶつつうもハ何レモ二、三尋ノ長サヲ有シ夥シク密生シ殊ニ後者ハ肥料ニ供スル爲メ春季採取スル量モ亦頗ル多量ナリト聞ク而シテ長島外海部沿岸ニテハ七月中なつもノ繁茂ヲ見ルコト多シ。

褐藻類ハ直接磯附生物ノ食餌トナリ間接ニハ亦之ガ供給ヲ幫助シ且彼等ニ隠棲ノ便ヲ與ヘ或ハ産卵ノ地ヲ供スル等沿岸漁業上頗ル重要ナルモノナリ然レドモ亦其反面ニハ他ノ有用藻類ノ地盤ヲ奪ヒ若クハ漁業其他ノ妨害トナルコトナキニ非ス、故ニ前項わかめノ蕃殖ヲ圖ラム爲メニ又ハ肥料トシテ之ヲ採取セント欲セバ須ラク先ヅ利害ノ緩急ヲ慮ラムコトヲ要ス。

要スルニ本縣ニ於ケルほんだはら類ハ春季大ニ繁殖スレドモ外海方面ニアリテハ五、六月ノ交ニ至レバ概ネ脱離シ阿久根村以北(外海)ニテハ之ニ代リ方言なつも蕃殖シ又有明灣 鹿兒島灣口、八代海等ハ其脱離大ニ遅レ夏季(七月末頃)ニ至ルマデ尙多少之ヲ存スルモノ、如シ。

#### 四、調査位置概況

##### 鹿兒島灣

知林小島東角ノ内外 (四月十八日)

知林小島ヨリ東方灣心ニ向テ突出セル火山岩ノ巖礁ニシテ海底ハ沙浜中ニ岩礁露見ス(内四一六尋)干潮線ニハふのり、ひじきアリ以下ニハちゆうくも、しらも等恰モ繁殖ノ盛季ナリ又みる、かぎけのリア、貝類ノにし類黒蝶貝アリ殊ニなまこテ産スルコト稍多シ (十二 長五―九寸 最大一八〇 平均一〇〇 匁位)

長崎鼻外側 (四月二十日)

四五尋線ニこさかのり、こんぐさ(おほぶさ)少許アリ何レモ目下成育期ニ屬ス

同突角ヨリ内側ニ向フテ四ヶ處

一、干潮線内ニ極メテ倭小ナルはげのり、いはのり、ふのり、ひじきアリ  
しらも及ちゆうくも一、二尋ノ長サニ繁茂シテ密林ノ如シ

二、四尋線ニ龍蝦雌三〇匁一、鮑三(またか長四寸九巾三寸五一〇

4、長四寸九巾四寸八〇匆 くる一長四寸四巾三寸八十匆

3、六尋線ニ鮑(まだわ)一、長四寸巾三寸八重量一一〇匆

4、五尋線鮑(まだわ)九、最大長五寸 巾三寸九 一一〇匆 最小長四寸五 巾三寸四 八〇匆

以上ノ鮑ハ平均長サ四寸六巾三寸六八、百五匆ニシテ何レモ老貝ナリ

稚兎ケ水股潜リ鼻 (四月廿四日)

海底ハ岩盤ニシテ二尺許ニ成育セルひじき繁殖シウしのを及一株ノわかめアリたかせひアリ鮑(全部くる 最大長三寸 巾三寸 重量四〇匆 最小三寸 二寸一 二〇〇匆 平均三寸五、二寸五七、三十九匆)十個アリ

山川港高岩下

干潮線湖棚狀以下ハ岩塊ノ斷層ニシテ其下ハ泥土ナリ(七尋)干潮線内ニハウしのをアリ龍蝦(雄三〇匆)二、あかにし(二六)大形(草魚及其他ノ雜魚アリ

伊座敷南方ノ小灣字あぼした (四月二十五日)

雜木林ノ山下海岸ニハ石塊堆積シ海底ニモ亦之ガ碁布セルチ見ル三―五尋ノ邊ちゆうくも叢生セル間ニてんくさ(めくさ)アリ而シテ該てんくさニク Palysiponia sp. 附着セリ此附近てんくさノ蕃殖ニ適ス又かぎけのり鮑(くる)ニアリ平均長四寸六五巾三寸三五重量百匆ナリ

立目崎以東字大谷 (六月三日)

海底急峻ニシテ岩石散在シ四―八尋線ニハちゆうくも及方言こけ(石

灰藻)多ク又てんくさ及ささかのりチ産ス

山瀬ノエテ

海底ノ狀況前ニ同シク五―八尋線ノ藻類又同前龍蝦七(雌ニ重量一六〇匆 雄六六一四〇匆 小九〇匆)

島泊ッニ近キ小灣

緩傾斜ノ海底ニ岩石散在シ藻類前ニ同シク黒蝶貝一アリ 以上三ヶ處ハ何レモちゆうくも及方言こけ(石灰藻)多ク爲メニてんくさ、ささかのりノ蕃殖ヲ阻害セルカ如シ

スマ山鼻 (六月四日)

底質巖ニシテ急峻ナリ四、五尋線ちゆうくも多ク僅少ノささかのりチ見ル黒蝶貝一アリ

同港東側

同前(五六尋)

いかの浦

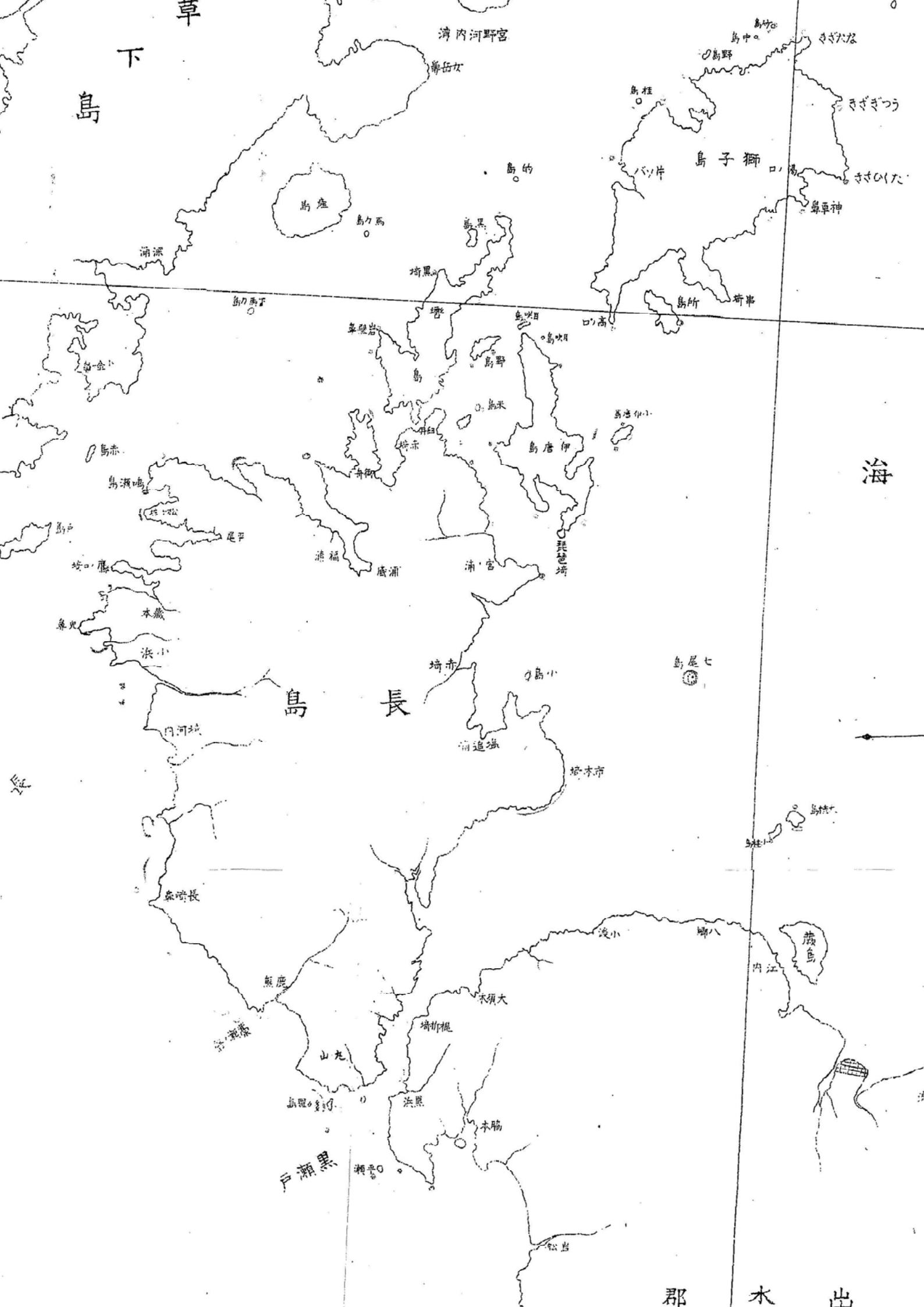
同前(六、八尋)

尾波瀬鼻

同前(四、六尋)

かやざり下

海底緩傾斜四五尋線ニ點々ささかのりチ生ズ



下草島

宮野河内内

島中 島野 島桂 島子獅 島所 嶺半

島座 島馬 島黒

崎黒

島野 島中 島桂 島子獅 島所 嶺半

島車神

島馬下

崎黒

島吹

口高

島所 嶺半

島金

島野

島吹

島水

島伊

島赤

島瀬

島野

島伊

島唐伊

島戸

島瀬

島尾

島福

島浦

島宮

島壁

島戸

島瀬

島尾

島福

島浦

島宮

島壁

島戸

島瀬

島尾

島福

島浦

島宮

島壁

長島

崎赤

島小

島尾七

島河城

島追強

島木市

島戸

島瀬

島尾

島福

島浦

島宮

島壁

島戸

島瀬

島尾

島福

島浦

島宮

島壁

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色

島崎長

島鹿

島須大

島小

島八

島色



スマ山下ヨリ尾波瀬ニ至ル間ハ海底急峻ニシテちゆうくもノ着生ヲ見ルノミヤキリ下ハ稍平坦ニシテ少許ノささかのり着生セリ

### 佐多岬附近

枇榔島外側 (五月四日)

六一〇尋ニテ五〇―二一〇ヌノ龍蝦ヲ獲此邊種類ナシ

同内側

六一八尋線鮑(まだか)一アリ長五寸六巾四寸重量一八〇ヌ

田尻港南側

海底平坦六一一尋線七〇ヌノ龍蝦(雄)一鮑(くる)一長四寸五巾三寸二重量九〇ヌアリちゆうくも、てんくさ、ささかのりアリ

同東側

六一八尋線ニテ一八〇ヌノ龍蝦(雄)一ヲ獲以上四ヶ處ノ龍蝦計四全部雄ニシテ平均一七二ヌ五鮑ニくる、まだか各一ニシテ平均長五寸〇五巾三寸六重量一三五ヌナリ

田尻港東内側 (五月七日)

七八尋線ニハちゆうくも及ささかのりヲ産ス

大泊港外東側 (五月三日)

六一八尋線多クノちゆうくも及他ノほんだはら類ト僅少ナルささかのりてんくさ着生ス

潜水機應用磯礁調査

外ノ浦左側 (五月八日)

海底ハ岩礁突元タリ五一一尋線ちゆうくも、てんくさ、ささかのりアリ就中ささかのり最多ク當方面中ささかのり最モ饒カナルハ此處ナリ該方面ハ昨年てんくさ、ささかのりノ蕃殖極メテ多カリシガ本年ハ之ニ反シ所々ニ点在スルニ過キス且ささかのりハ寸許ノ幼者多シ

### 大隅海峡東端

鵜島鼻ノ東方をづぎが瀬麓 (五月十五日)

山麓花崗岩ノ巖礁急峻海底ハ岩石ニシテ五一一〇尋線ちゆうくも、ささかのり、てんくさアリてんくさハ五六尋ノ邊ニ生シ蝶螺及龍蝦ヲ産ス潮流西方ニ向テ緩流ス

同稍東方ノ小灣

岸壁前ニ同シク海底ハ稍緩傾斜ニシテ石塊散在シ五―六尋線ニ於ケル海底ハ恰モ磯礁ノ状態ヲ呈シちゆうくも及少許ノてんくさヲ生ズ蝶螺龍蝦雄(二三〇ヌ)ヲ獲タリ

同東方三崎灣

岸底同前五六尋ノ石塊ハ風浪ノ爲メ反轉セルガ石層露出シちゆうくも、てんくさ着生スレドモ多カラズ深處ノ石塊ニハちゆうくもノミ着生セリ龍蝦一ヲ獲タリ此邊ハせハ寡ク火崎ニ接近シテ稍多シ該方面ハ概シテ急深ニシテ座岩ノ存スル處ハ多少灣形ヲナセル部分ニシ

テ此處ニ石塊散在シてんくさノ養殖ニ適スト雖モ石塊ハ激浪ニ反轉スルガ如ク稍深處ノモノノミちゆうくもノ着生ヲ認メ蝶螺龍蝦魚類等ノ棲息饒カナラズ就中稍多キハてんくさなり

### 有明灣

#### 内ノ浦南岸桃林 (五月十八日)

陸岸ハ花崗岩ノ岩礁急峻ニシテ海底ニモ亦岩礁ノ散在ヲ認メ五―八尋線ニハてんくさ、こさかのり少許ヲ存ス

#### 同上津代二本松間

海底ノ狀態前ニ同シク四―六尋ノ邊藻類ナシ

#### 同上倉之下

海底ハ沙濱ニ石塊散在シ六七尋線ちゆうくもノ繁茂多ク他藻ヲ見ズ龍蝦一ヲ獲タリ

#### 同上白木

岸底前ニ同シク六尋線ノ藻類前ニ同シク龍蝦六尾中三尾ノ雌ハ抱卵セリ

### 鍋浦

岸底同前三尋線ニハハッセノ附着多シ

#### 内ノ浦北岸字垂水 (五月十四日)

稍急峻ナル岸壁ハ花崗岩ノ塊岩ヨリ成リ海底モ亦岩塊散在シ多少てんくさノ着生ヲ認ム龍蝦一鮑(くる)一及外ニ畧同大ノ空殻ニアリ

#### 同丸尾鼻内側

岸底前ニ同シク干潮線内ニハちゆうくもノ倭少ナルモノアリ五―八尋ニ及ブものり又陰處ニハオにくさ又數尋ニハてんくさ、こさかのり(寸許ノモノ多シ)かぎけのり(老成シテ根部ノミ)アリ蝶螺草魚龍蝦一アリハセ少シク附着シ灣内ニ向フニ從ヒ漸ク少シ恰モてんくさ等ノ採收ニ來レル者アリ然レドモ此附近ガ毎年斯ル狀態ナラバ利源貧弱ナリト云ハサル可ラズ

#### 丸尾鼻北方小灣 (五月十九日)

岸壁海底共ニ石塊ヨリ成リ四、五尋線一帶ニちゆうくもノ着生ヲ見ルノミ鮑(くる)ニ龍蝦二ヲ獲タリ

#### 同北方高崎ニ近キ小灣

岸底同四尋線藻類前處ニ同シク鮑(くる)三ヲ獲

#### 高崎鼻北西小灣 (五月二十日)

岸壁急峻ニシテ海底ハ沙濱中ニ岩石ヲ存ス四―九尋線ちゆうくも叢生ス龍蝦三ヲ獲

#### 東風泊鼻小灣

岸底同前三―五尋ノ邊藻類ナシ

#### 東風泊鼻北方小灣 (山下)

岸壁同前海底ハ岩ニシテ二、三尋ノ邊藻類ヲ見ズ鮑(くる)二ヲ捕フ

以上三ヶ處ノ海底ハ塙處ニ依リ緩斜往々距岸六七間ニシテ急峻トナリ石  
灰藻ノ附着多クテんくさ等蕃殖ノ見込少シ

枇榔島北方白瀬鼻 (五月廿五日)

海底ニハ岩石散在シ六、七尋線ニハちゆうくも及方言まつばも繁茂シ  
就中まつばもハ長サ五、六尋ニ達シ潜水作業ヲ妨ケ

同島西側小灣

同 前

宮崎縣界ニ近キ小灣

海底岩石ニシテ三―五尋線ささかのリチ存スレトモ多カラズ鮑ニテ獲

ダグリ崎

底質同前五、八尋ニ於テ龍蝦四ヲ獲

平瀬島

海底石塊ヨリ成り五、六尋線カセアリちゆうくも蕃殖シ稀ニささかの  
リチ認ム鮑(くる)一龍蝦三ヲ獲

權現島鼻

海底ハ沙石ニシテ三―五尋線ノ藻類同前龍蝦六ヲ獲タリ

出水郡阿久根村

大島南西端琵琶崎長瀬々戸 (七月二日)

陸岸ハ琵琶崎ニ向ツテ岩礁斷續シ海底ハ岩塊起伏四尋ノ遠てんくさ、さ

潜水機應用磯礁調査

さかのり点々着生ス鮑(まだか)一蝶螺ノ小ナルモノ少許アリ

同長瀬外側

露出セル長瀬ノ崖以外ハ斷崖ヲ成シ四、五尋線岩面裸出着生生物ナシ

長瀬崎ト石火矢崎トノ中央岩礁ノ周圍

沙渚中ニ岩礁及石塊散布シ四―十尋線てんくさ(おばくさ)及少許ノささ  
かのリチ認ム蝶螺及龍蝦アリ

石火矢崎突角左右

淺處ヨリ岩礁斷崖ヲ成シ深處ハ岩盤上ニ石塊及沙チ布ク(四―一〇尋)北  
側ニハちゆうくもアリ又少許ノささかのリチ見南側ニハかせ着生ス鮑

(まだか)二及龍蝦五ヲ獲タリ

大島ト桑島トノ中間犬瀬ノ南西側

海底ハ岩礁凹凸四―一〇尋線てんくさ及ささかのり点々着生シうつばノ  
棲息チ見ル龍蝦三ヲ獲タリ

大島ト桑島トノ瀬戸西側

干出セル巖礁ハ急峻他ハ岩盤ニシテ七尋線ニ品質良好ナルささかのりノ  
少許チ見ル龍蝦うつば棲息ス

琵琶崎東方

四、五尋線ニ少許ノささかのりアリ龍蝦チ見ル

大島南東端

海水濁り深處不明三尋線ニにし類少許アリ

### かじかけ瀬

大島ノ南東ニ突出セル暗礁ニシテ三—九尋ノ邊内外兩廂ノ中央溝狀チナシ溝内及左右ニ石塊散在シなつとも繁茂シ又少許ノささかのリアリ龍蝦一颯(まだか)一アリ

此邊ノ磯礁ハ概シテ淺海ニ直立シ加フルニかじかけ瀬ニなつとも生ゼシ外ハ褐藻類無ク少許ノささかのリ及灣形部ニおばくさ(てんくさ)ノ一種ニシテ劣等品此地ニテちよぶざと呼ブ)アルノミ龍蝦、鮑、うづぼ、棲息スレドモ多カラズ蓋シテスル狀態ノ磯礁ニテハ容易ニ捕採シ盡シ得ルニモ由ラム而シテてんくさハ當地ニテハ四月一日ヨリ採取スル由ナレハ既ニ大部分採取セル後ナリ

### 黒瀬南西側 (七月三日)

黒瀬ト稱スル大巖ノ附近ニ突兀タル岩礁其布隠見ス七尋ノ邊てんくさ(おばくさ)東側ニ倭小ナルうみうちは南側ニ倭小ナルささかのリ龍蝦、螺ノ小ナルモノアリ

### 同 東 方 (蜂巢狀黄色ナル大巖ノ下)

陸岸ニハ鯨狀大巖アリ海底ニハ二、三ノ岩礁アル外ハ石塊ノ散在ヲ見三尋線ニ石灰藻ノ着生セルノミ

### 平瀬島内方ヨリ倉津崎ニ至ル

六尋ノ邊沙濱中ニ散在セル石塊ハ浮泥ノ爲メよこれ少許ノてんくさ(おばくさ)着生シ小形ノ龍蝦及蝶螺ヲ産ス

上記三ヶ處ニハ鮑ヲ見ズ龍蝦ハ七尾平均二十五匁ニシテ抱卵セルモノナシ又蝶螺ハ十四個平均二十匁ニシテ大島ノ周圍ノモノニ比シ更ニ小形ナリ

### 桑島南西端 (瀬戸北側七月五日)

九—十三尋線ニ於テ緩傾斜ノ岩礁沙中ニ没シ礁頂ニハかせアリ淺處ニハなつとも着生シ方言かぢめ(即あんさくめ)アリト聞ケドモ發見セス鮑一龍蝦五(内三雌全部抱卵)アリ

### 同島西岸中央部

八—十尋線ノ狀態同前なつとも稍少シ鮑三龍蝦十八(雌十六全部抱卵)蝶螺(二〇—六〇匁)アリ

### 同島北西端

岩礁北東方ニ連互シ干出ス七—十尋線ちゆうくも、なつとも及ささかのリアレドモ何レモ多カラズ又方言かぢめ(あんさくめ)アリ鮑龍蝦蝶螺アリ

### 同島南東端

四尋許ノ邊少許ノなつとも、てんくさアリ此邊とこぶしヲ産スト聞ケドモ今之ヲ見ズ

本島西岸ノ平均ハ二十三尾中雄四雌十九(平均雄一〇五匁 雌九〇匁)又北端ノモノハ平均三十七匁五ニシテ全部抱卵セリ而シテ本島ノ西岸ハ黒瀬戸ノ急潮ニ洗ハレ磯付生物ノ蕃殖ニ適スレトモ稍濫獲ノ傾アリ

#### 大島東方「沖ノかせ」 (七月五日)

四、五坪ノ岩礁アリ附近ニ抱卵大以下ノ石塊アリ四尋線しらも及わかめノ根株ヲ存シにし類ヲ見ル此邊わかめノ蕃殖場ナリ

#### 黒瀬戸南口

黒瀬戸南口ニハ西岸ハ東長島村ニ東岸ハ下水村ニ屬シ下水村脇本及黒濱兩部落ニハ裸海士五十名許アリ五―十月 間此邊ヲ漁場トシ又龍蝦刺網漁船五十隻アリ一隻一年二十圓計千圓許ノ漁獲アリ又藻類ハふのり三百圓てんくさ百五十圓ささかのり三三十斤ノ漂着アリト云フ

#### 脇本港口瀬崎 (七月六日)

溜水ノ爲メ不明

#### 瀬崎ト黒瀬戸口トノ中間 (距岸約三町ノ處)

海底緩傾斜ニシテ四、五尋線ハ岩石礫ニシテ就中石塊最多クなつも繁茂ノ間ニてんくさ(おほぶさ)ニシテ良質(坪當リ凡ソ四斤、水揚)又蝶螺龍蝦鮑ヲ産ス此邊てんくさ採取ノ餘地アリ尙なつもヲ掃除セハてんくさ増殖スヘシ

#### 黒瀬戸口黒瀬南側

五尋ノ邊崖陸中ニ石柱矗立シちゆう／＼も少シク着生シにし、さゞえノ

潜水機應用磯礁調査

少許ヲ見ルノミ

#### 黒瀬戸口東岸

海底稍緩傾斜ニシテ岩礁又石塊アリ五尋ノ處ちゆう／＼も少シク生シ鮑(くる)及にしアリ

#### 同上北方ニ續ク

五尋ノ邊崖盤岩石等ニシテ瀬戸ノ中心ニ向テ次第ニ沙灘トナル少シクちゆう／＼も生シ龍蝦鮑(まだか)ヲ産ス

#### 黒ノ濱南方突角ノ外方

五尋以下ハ緩傾斜ナレドモ以上ハ急ナリ四―七尋線中五尋迄ハなつもチ生シ鮑ノ生息ニ適スレトモ以上ハ岩面裸出ス龍蝦アリ

#### 黒濱北角 (七月七日)

此位置ハ黒瀬戸ノ東岸ニシテ海底急峻ニシテ十五、六尋迄ハ累々タル岩塊ニあんさくめ(方言)ちちめ 天草方言たひら)叢生シ他ニ何物ヲ見ル能ハスウみまつアリ

#### 同上北方小灣部

緩傾斜ナル岩盤及石塊ニシテ淺處ニちゆう／＼も七尋ノ邊ニハあんさくめ叢生シ又かせ附着シテウみまつアリ

#### 八代西岸

(長島諸島北東岸)

東長島村ハ東ハ黒瀬戸及八代海ニ南ハ外海ニ面シ西ハ西長島村北ハ天草

島ト相對シ本島ハ獅子島及其他許多ノ小島ヲ連結シテ延長十有餘里海岸線數十里ニ及ヒ千二百余戸中農漁兼業者多ク漁業ノ重ナルハ地曳網ニシテ鯧年産額三萬圓許ニ達ス外海方面則チ黒瀬戸南口西岸ハ磯礁ノ利源稍多ク他ハ大部分八代海ニ面シ此方面ニハ肥料藻(ほんだばら類)及わかめヲ産スわかめハ馬刀、小伊唐、竹ノ各島及臼井瀬戸ヲ主産地トスト云フ

鹽追浦小島外圍 (七月七日)

雜木林ノ麓稍急ニ岩石重疊四一十尋線藻類ナク龍蝦一鮑(くろ)ニ及たがセ貝アリ

くしなま (七月八日)

雜木林急壁下ニ岩石重疊八尋許ノ邊あかもく(方言ざんばそう)及方言ぶつつらも養生章魚及雜魚ヲ産ス

伊唐島琵琶頸ノ北東部

突角ハ巖礁北面ハ石塊ニシテ五一八尋以上ハ沙濱ナリ褐藻類アレトモ多カラズ鮑(くろ)セアリ

同島しらたけ鼻

急岸下ニ石塊散在シ四、五尋線藻類前ニ同シナ鮑(くろ)四アリ

同島鰐之浦前突角小丘ノ東岸

岸壁前ニ同シク海底ニハ多角形ノ石塊沙濱中ニ存シ浮泥ノ爲メヨシニ褐藻類多ク長サ二、三尋ニ繁茂シ又みるアリ

小伊唐島北西角及北東角

北西角ハ緩傾斜ノ丘陵下ニ岩石アリ北東角ハ急峻ナル崖下ニ多角形ノ岩石重疊シ五尋ノ深處ニ及ヒ以外ハ沙濱ナリ北西五尋北東三尋ノ邊藻類前ニ同シク鮑(くろ)六アリ

同島南東角

低丘ノ麓圓形ノ岩石緩傾斜ノ沙底ニ散布ス藻類前ニ同シク五尋ノ邊鮑(くろ)一アリ

伊唐島琵琶頸對角 (七月九日)

雜木林ノ麓岩石稍急ニシテ海底四尋以上ハ泥土ナリ牡蠣(干潮線内以下同シ)ノ着生ヲ見ルノミ

同上西方竹島ト臼井トニ向フ突角

岩壁ノ狀態前ニ同シク左右ハ沙濱ナリ牡蠣アリ五、六尋線褐藻類少シク存シ又わかめノ根株ヲ存ス

竹島、末島

岩壁前ニ同シク稍急ニシテ左右ハ沙濱ナリ(竹島南東角五尋末島北東角八尋)牡蠣殊ニ多ク褐藻少シ竹島わかめヲ饒産スト云フ

野島

南角ハ岩塊ニシテ七尋以上沙濱ナリ東角ハ岩盤ナリ牡蠣多ク又かせ少シク存シ褐藻類多シ

以上四ヶ處トモ海底ノ岩石ハ浮泥ノ爲メよこれヲ見ル

### 目咲島北西角

松雜木林ノ麓緩傾斜ノ岩盤及石塊アリ干潮線下ハ急峻ニシテ東角ハ岩盤下ニ岩石ヲ存シ五—十四尋うしのを、うみうちば、みる褐藻類又東角ニハあんざくめノ何レモ少許ヲ見ル又小ナルうみまつ二、三アリ鮑(くろ九 またい)アリ

### 巒島東岸鯨鼻及同南西小島ノ南

海底ハ急峻ナル岩礁ノ下累々タル岩石アリ八尋ノ邊浮泥アリ藻類等ナシ

### 宮ノ浦北西小流北方突角 (七月十三日)

松林ノ麓累々タル岩塊アリ三—五尋線稍緩傾斜ニシテ五六尺ノ褐藻類少許アリ

### 同北西方突角

山麓ヨリ數間崖岩緩傾斜ニシテ三、四尋ノ邊小石ヲ存スカセ及褐藻ノ少許ヲ見ル

### 同北西老松ノ麓

岩壁前ニ同シク底質ハ沙又ハ石塊ニシテ三尋ノ邊褐藻ノ少許ヲ見ルノミ

### 伊唐島北岸目咲島東方突角

岸壁ヨリ海底マテ緩斜面ノ岩石ニシテ八九尋ノ邊褐藻ノ長キモノ又極小ノ鮑アリ

潜水機應用磯礁調査

### 獅子島南岸高ノ口 (七月二十四日)

斷崖下稍緩ナル岩礁及岩面ニシテ五尋ノ邊褐藻及わかめ若生鮑(くろ)六アリ

### 同島所島東角

雜木林急崖下岩塊及岩礁稍急ニシテ褐藻アレトモ少ク鮑(くろ)五アリ

### 同島東岸立石北方鼻 (七月二十五日)

雜木林崖下岩塊屹立シ海底岩礁起伏急傾斜七尋許リ岩面よこれ褐藻少シアリ

### 同島神車鼻

岩礁ハ塊瘤狀ヲ呈シ五六尋ノ邊岩面裸出ス

### 同たくい崎

岩壁前ニ同シク海底ハ岩石礫ニシテ五尋ノ邊鮑(くろ)一アリ

### 同島うづぎ崎

干潮線ニハ岩礁及礫アリ海底ハ岩石ナク牡蠣うしのをアリ鮑(くろ)三アリ

### 同島北東端ノなたさき (七月十一日)

急峻ナル雜木林ノ麓ニ岩礁アリ海底ハ小石ニシテ四尋迄ハ緩傾斜以上ハ急ナリ四—十四尋うしのを其他ノ褐藻少シク存シわかめノ根株アリ鮑(くろ)十アリ

### 黒瀬戸北口

#### 市木崎

山麓岩礁及石塊アリ距岸二三十間(四、五尋)以上ハ沙濱ナリ牡蠣うしの  
み繁アリ少シクハセテ存シ章魚及雜魚ヲ産ス鮑(極メテ稀レニまだカ  
リ大部分くる)稍多ク最小形十九個ヲ除ケル七十三個ノ平均大サハ長三  
寸六巾二寸二重量三十一匁八ナリ

此地ハ黒瀬戸北口(内方)ノ西岸ニシテ八代海ノ門戸タリ岬以南則チ瀬戸  
ニ臨メル部分ヨリ小部落迄ノ間ニハ鮑ノ棲息稍多ク年額約四、五百斤ヲ  
産スヘシ

#### 七尾島 (七月十四日)

八代海ノ南隅黒瀬戸口ノ正面ニ孤立シ累々タル岩石ノ頂部ニ灌木雜草ヲ  
戴キ高サ二十尺南東ヨリ北面ニ狹長ニシテ稍々緩傾斜ノ海底ハ岩石ヨリ  
成リ距岸約三十間深六尋許以上ハ沙濱トナル淺處ニ褐藻少シク生シ南岸  
ニハカセ稍多ク魚類草魚龍蝦(雌二百匁)鮑(くる年額約百斤許)ヲ産スベ  
ク本日調査セルモノハ平均長三寸五巾二寸五重量四十一匁ナリ

#### 中出水村大柱島北東岸

稍急傾斜ノ山麓ハ熔岩露出シ海底ハ裂孔アル岩盤急峻ニシテ牡蠣特ニ多  
クうしのを其他ノ褐藻アリ六尋ノ邊少シクハセアリ鮑(くる)三アリ

#### 同小柱島南東角

岸壁前ニ同シク海底ハ小石ニシテ緩斜ナリ四尋ノ邊ハ少シアリ藻類等  
ナシ

### 長島海峡

#### 外海部

#### 東長島村黒瀬戸南口淵ノ尻多々羅島間 (七月十六日)

海底ハ岩石沙ヨリ成リ緩傾斜ニシテ四六尋線なつも及あかもく及方言ぶ  
つつも蕃殖シてんくさ(良質)おほぶさ稍多クささかのりも亦之ヲ産ス  
レドモカラズ岩面ニふじつに密着シ又ハセテ見ル鮑(まだカ)十七個龍  
蝦八尾ヲ獲タリ

#### 多々羅島沖をねせ (七月十七日)

干潮ニハ露出セル暗礁ニシテ急峻ナル岩礁十尋許ニシテ沙中ニ没スなつ  
も着生シ龍蝦アリ

#### 多々羅島丸山鼻間

島縁及山麓ハ岩盤海底ハ巖礁連立シ十尋ノ邊二寸許ノちゆうくも密生  
シ鮑(まだカ)二三龍蝦一ナリ(以上ノ龍蝦ハ全部抱卵)

#### 西長島村

外海及長島海峡ニ面シ天草島ト相對シ戸數八百餘ふのり及肥料用ノ採藻  
ヲ營ムモノ凡ソ五百戸アリ就中漁業ヲ營ム者約八十名主トシテ鰻地曳網  
鳥賊釣、鯖釣、鯛一本釣等ニシテ春秋ヲ主流季トス又龍蝦刺網漁船二十隻



アリてんくさハ自家用トシテ採收ス而シテ本村漁業組合ハ從來磯付生物ノ採收權ヲ入札法ニ據リ三年三百圓ニテ賣却セシカ本年ハ自村小川某潜水機ヲ購入セシニ依リ同人ニ三ヶ年百五十圓ニテささかのリヲ主トシてんくさ、あわび、なまこノ採收權ヲ讓與セリト云フ

### おばん崎 (兎ノ鼻南方ノ突角) (七月十八日)

山麓急傾斜ノ岩礁海中ニ没ス海底ハ岩石又ハ沙ニシテ緩傾斜ナリ五―九尋ノ邊岩面一帯ニカセ附着シ淺處殊ニ多シなつも生シてんくさ(おぼくさモアリ)ささかのリハ多カラサレトモ適地ナルガ如シ

### 兎ノ鼻南側

懸崖下海底岩石ニシテ稍急牡蠣着生五尋ノ邊大ナル盃狀ノカセ極メテ多クささかのリ及あまくさきりんさい(方言のまた)ヲ産ス龍蝦アリ

### 平瀬南側

倭小ナル竹林下急峻ナル岩盤ニシテ六、七尋ノ邊だまらノ着生多ク藻類ナシ龍蝦アリ此邊ささかのリノ適地ナレドモ今之ヲ見ズ

### 同北側

突角ハ岩壁急削ニシテ十尋許ニシテ沙濱トナルちゆうくも生シだまら亦多シ龍蝦アリ

### 指江前暗礁 (七月十九日)

沙濱中ニ岩石ノ集積セル暗礁ニシテ周圍凡二三十町モ有ラムカ八一―三

潜水機應用磯礁調査

尋許なつも多クささかのリ殊ニささかのリノ磯産地ニシテ年額大約二三萬斤ヲ産スヘキモ今年ハ殆ント之レ無シ龍蝦棲息ス

### 城川内鼻ヨリ南方離礁ヲ經テ長崎鼻燈臺ニ至ル

底質ハ巖礁突起ノ間ニ岩石存シ六―九尋礁頂ニなつも叢生シてんくさ(長崎鼻ニ近ツキ僅におぼくさヲ混ス)良質ノモノ多シ龍蝦七魁三十三(内くろ)ヲ獲タリ

### 長崎鼻北側 (七月二十日)

懸崖下ニ岩礁起伏シ底質岩石ニシテ稍緩ナリ八尋許ノ邊褐藻及少許ノてんくさヲ生ス龍蝦二(放卵後)鮑(まだか)ニアリ

### 長崎鼻南方鼻 (七月廿日)

維木林急崖下ニ岩石アリ海底緩傾斜ナリ四―五尋褐藻類アリ鮑ノ適地ナリまだか一一個アリ

### 平子鼻北側ヨリ藻瀬ノ澗ニ至ル

中央以東ニハ間々沙濱アリ他ハ斷崖下岩礁ノ海底概シテ緩傾斜ナリ四―七尋ノ邊なつも蕃殖シ稀ニささかのリ、てんくさ(おぼくさヲ混ス)着生スレドモ藻瀬ノ澗ニ近ケハ岩面裸出ス龍蝦一鮑(まだか)一三アリ

### 藏ノ元灣口ノ鷹鼻 (七月二十三日)

突角斷崖下暗礁アリ三四十間内外急深ナリ五、六尋線ささかのリノ適地ナリあまくさきりんさい(方言のまた)アリ龍蝦ヲ産ス

平尾灣口松ヶ崎

岩壁前ニ同ジク海底ハ大ナル岩礁ニシテ干潮線内牡蠣多ク六尋ノ邊あん  
さくめ(天草方言たひら)多シ龍蝦一鮑(またか丸 くら)十及蝶螺八(平  
均六十匁)ヲ獲タリ

同上鴨瀬鼻

南岸ハ斷崖下ニ石塊堆積北側ハ稍緩傾斜ノ山下海底ニ石塊堆積ス底質ハ  
岩石ニシテ急ナリ四一十三尋ノ邊北側ニハなつも外一種ノ褐藻アリ南側  
ニハ少シクあんさくめ淺處ニかせ及だまら多ク岩面概テ裸出ス龍蝦アリ  
(またか丸)ノリテ産スルハ之ヨリ以外トス)

ねこぶな鼻

山麓ヨリ岩盤斜ニ海底ニ没シ底質沙礫岩盤及岩石ニシテ四尋線カセ稍多  
クなつも外一種あまくさきりんさい又外側ニハあんさくめアリ鮑ハ(ま  
だか)九アリ

該海峡中外海ノ状態ヲ具フルハ此處迄ニシテ北鼻ノ内側ハ既ニ内海ノ状  
態ト化ス

内海部

東長島村福浦灣口北岸突角

斷崖下砂底ニ岩盤及石塊ヲ存シ五尋ノ線淺處ニなつも及あんさくめアリ  
又かせヲ見ル

御船灣口西岸

松林下稍急深ナル海底ハ塊瘤狀ノ岩盤ニシテあをのり及極小ナル牡蠣ア  
リ五尋ノ邊極小ナル鮑一アリ

轡島西岸岩壁鼻南西側

(七月二十四日)

稍急斜面ノ突角ニハ犬牙ノ岩礁西方ニ向テ突出シ海底ハ岩石ニシテ稍緩  
ナリ牡蠣うしのを四尋線うみうちば、ほんだばら類あまくさきりんさい  
アリ又かせノ附着多シ極小ナル鮑一龍蝦ハ十四尾中雄ニ雌十二最大三百  
五十匁平均百九十匁抱卵八又既ニ放卵後ノモノ四アリ蝶螺ヲ産ス

黒崎鼻

底質ハ小ナル石塊及岩盤ニシテ稍急ニあかもく及方言ぶつつも二尋許  
ニ成膏シながふる多クかせ又少カラズ四尋ノ邊ニ蝶螺アリ鮑四(くら)ニ  
またか丸)ヲ獲

轡崎 (轡島北端)

岸底トモニ岩礁及石塊ニシテ牡蠣アリ三尋ノ邊(三尋以上深所ハ沙)迄ニ  
うしのを及ほんだばらノ一種繁茂シかせノ附着夥シク鮑(くら)四アリ

獅子島西岸かたそば北方突角 (八月十日)

山麓岩礁突出シ海底ハ岩礁及石塊ヨリ成ル五一十四尋線ニちゆうくも  
及長大ナル褐藻アリ龍蝦(平均三一〇匁)ニアリ

同上桂島南西側

急峻ナル岩礁八尋ニ及ブ干潮線内ニ牡蠣アリ、かせ又多シ

### 同上御所浦内平瀬鼻内方干礁

急峻ナル岩盤ニシテ牡蠣をのり、かせアリ又褐藻少シクアリ

### 同上小島突角

干潮線内ノ岩礁ハ平盤ナレドモ七尋迄ハ石塊ヲ交ヘ急ナリ夫レ以上ハ泥

土トナル褐藻少シク生シカセアリ鮑(くる)ニ尋線ニ棲息ス

### 同上御所浦北角

海底ハ急峻ナル岩礁下ニ石塊アリ十二尋ノ邊老衰セル褐藻及かせ少シク

アリ

### 同上野島突角

突角部ニハ岩礁其左右ハ石塊ヲ存シ三四尋迄ニひじき、うしのを、なつ

も、あかもく及ぶつつも等アリ

### 同上中島北角

島頂ニハ小松、雜木、雜草生シ麓ニハ岩塊重疊シテ急峻ナリ牡蠣、あな

り、あなま、ひじき、うしのを等アリ干潮線直下ニてんぐさ及鮑(くる)極

### 同上竹島南岸及北岸

水際以下急峻ニシテ南岸ニ小北岸ニ大ナル石塊アリ北岸ニハうしのを、

あかもく、ざんげそうアリ又わかめノ根株ヲ存シ南岸ノ七尋線ニハかせ

稍多ク鮑(くる)一アリ

### 獅子島北西端

陸岸ノ岩礁稍急ニシテ海底ハ大小ノ石塊散布シひじき、うしのを、あ

もく、ざんげそう繁茂シ之ヨリ南東方灣内ニ向ツテわかめノ産地ナラム

ト思ハルかせハ多カラズ鮑(くる)ニアリ

以上獅子島西岸ノ鮑平均ノ大サハ長二寸九分巾二寸重量二十二匁ナリ

## 五、結 尾

鹿児島灣口ハ昨年調査當時ノ状態ニ大差ナカリシモ佐多岬附近ニアリテハ昨年(六月中旬)夥シク蕃殖セシとさかのり  
ハ本年(五月上旬)ハ極メテ稀ニシテ多クハ一、二寸許ノ幼芽ヲ認ムルノミ又長島南岸ニモ饒産スル處アレドモ之レ亦  
本年ハ殆ンド無シ蓋シとさかのりハ年ニ因リ著シキ豊凶アルモノ、如クナレドモ其原因ハ尙不明ナリ又はんだはら類  
ハ昨年調査ノ結果ニ據レバ春季繁茂ヲ告ゲ六月頃ニ至レバ概ネ脱離其影ヲ止メザルガ如ク思ハレシガ本年調査ノ結果

界之ヲ確カメタリ而シテ阿久根以北ニアリテハ他藻脫離後方言なつか(夏季ニ)ノ繁茂スルコトヲ知レリ然レドモ有明灣ニテハ五月末方言まつばもノ又八代海西岸諸島ニアリテハ七月中旬あかもく並方言ぶつうもノ繁茂ヲ見タリ。各方面ニ於ケル主ナル利源ハ有明灣及大隅海峽東端へてんくさ蝦龍ヲ主トナスモ共ニ饒多ヲラズ阿久根ハ鮑龍蝦わかめ、てんくさ等黒瀬戸南口ハ鮑龍蝦てんくさ等又其北口ハ鮑ヲ長島南西岸則チ長島海峽ニアリテハ其外海部(ぬこぶき鼻以南)ハ鮑龍蝦とさかのり、てんくさ等ヲ饒産スレドモ内海部ハ利源極メテ寡ク更ニ八代灣ニ入レバ長島諸島沿岸ニわかめ及ほんだはら類ヲ饒産スルノミ。

尙叙上利源ノ從來ニ於ケル收拾如何ヲ察スルニ有明海及大隅海峽東端へてんくさ等ハ干潮線附近ニ限リ現ニ之ヲ採リツ、アレドモ龍蝦ハ大分縣ノ刺網漁業者ノ入漁ヲ見ルノミニシテ里人ハ殆レド之ヲ顧ミズ又阿久根村ハ甌島ト相並マデ縣内無比ノ潜水漁業地ニシテ各種トモニ既ニ稍酷捕ノ跡アリ黒瀬戸南口ハ主ニ下水村脇本ノ潜水夫ノ稼場ナレドモ磯礁及潮流ノ状態良好ナル爲メ鮑龍蝦トモニ尙大形ヲ保チてんくさハ概ネ自然ニ放任セラレ長島南西岸ハ往年天草ノ潜水機業者ヲ招致セシモ本年(大正四年)自村ニ同業者出現セルヲ以テ其者ニ採取セシムルコト、シタレドモ目下尙營業セズ且本村ニハ裸海士ナキヲ以テ龍蝦鮑てんくさ共ニ今後採取ノ餘地頗ル多ク更ニ八代海西岸ノわかめハ現ニ本年四千圓許ノ産額アリト聞ク又黒瀬戸北口ノ鮑ハ小形ニシテ産額多カラザレドモ尙收利ノ餘地ナキニ非ズ。

要之本年調査區域中有明灣及大隅海峽東端ハ何レモ利源豊ナラザレドモ龍蝦てんくさハ尙多少增收ノ餘地アリ阿久根村ハ既ニ酷捕ノ傾アルヲ以テ須ラク繁殖保護ノ施設ヲ講ヅ以テ永遠ノ漁利ヲ期スベク黒瀬戸南口乃至長島南岸ニ在テハ鮑龍蝦てんくさ、とさかのり等ノ繁殖多ク今後採取其宜シキヲ得バ蓋シ相當ノ財源タラム又八代灣西岸及阿久根村ノわかめハ繁殖保護法ヲ講ズルニ於テハ更ニ其産額ノ増加ヲ期シ得ベシ而シテ龍蝦ノ産卵ハ五月下旬ヨリ七月中旬迄ヲ其盛期トスルヲ以テ若シ之ガ繁殖保護法ヲ設立セムト欲セバ該期間ノ漁業ヲ禁止セムコトヲ要ス。

叙上二ヶ年度ニ亘ル調査ニ依リ畧本縣磯礁ノ状態乃至生物分布ノ一斑ヲ知ルヲ得タリ則(一)本縣ノ磯礁ハ概ネ急峻ニシテ有用ノ面積比較的狭小ナリ(二)かせ、だまら等ノ害物多ク却テ有用ノ種族ニ富マズ(三)鮑ノ如キ水平的分布濃厚ナラズ且其垂直的分布モ亦十二尋以内ニ止リ之ヲ約言スレバ磯礁ノ利源稍豊富ナラザルハ是レ地勢ノ然ラシムル所眞ニ止ムヲ得ザルナリ然レドモ其利源ノ尙闊却セラル、モノ尠カラズ之ニ反シ局部的ニハ亦稍濫採ノ弊ヲ認ムルガ故ニ之ガ開發ト蕃殖保護トハ相俟テ各今後ノ急務タリ蓋シ適當ノ施設ニ依リ以テ漁村ノ福祉ヲ増進スルヲ得バ豈獨リ本場ノ慨ノミナラムヤ。

大正六年三月廿五日印刷  
大正六年三月三十日發行

# 鹿兒島縣水產試驗場

鹿兒島市山下町一八八番地

印刷人 田代運平

鹿兒島市山下町一八八番地

印刷所 嘉定社

電話 一二〇二番  
振替口座福岡七五四五番